

札幌店で中古トラック商談会

金田自動車『トラック整備工場札幌店』

新設のBP架装工場も披露

金田自動車(金田一宏社長、旭川市)は25、26の両日、『中古トラック大商談会』を、『トラック整備工場 札幌店』(江別市角山)で開催した。この日は同店敷地内に今年オープンした『板金・塗装、トラックボデー架装工場』の見学披露を兼ねて開催、同社の取引先などから多数が来場した。

同社の『トラック整備工場 札幌店』は、江別市角山の国道275号線沿いに位置。約6万2千平方メートルの広大な敷地内に、接地に同店(指定工場)をオープン。また、今年4月には、整備工場の新設にBP架装工場を新設しており、同店は販売から車検、整備、板金塗装、トラック架装と、トータルサービスを行う体制が整った。



300台以上の中古トラックを展示



新設のトラックボデー架装工場を披露

新工場の見学のほか、同社が取り扱うスカニア、ボルボトラックのニューモデルの披露に加え、特装車なども展示・紹介。また軽トラックからクレーン車、タンク車などの特殊車両、建機などを含めた中古トラック300台以上を展示。道内最大規模の展示場を紹介した。イベント期間中にはキッチンカーが出展したほか、来場者にはノベルティグッズをプレゼントした。



スカニア・ボルボトラックを展示

中古トラック300台以上

計画的事業承継で会社経営安定化を創支会

創支会

自動車整備業を中心に地域企業で活躍する若手が、交流や学びを通じて切磋琢磨しているグループ『創支会』(鎌田泰慶代表)は25日、『事業承継セミナー』を旭川信用金庫本店で開催、事業承継を控えているメンバーなど18人が参加した。

このセミナーは、自動車業界が100年に一度の変革期と言われる現在、事業承継やM&Aをよりスムーズに進めていくため、参加者それぞれが現状の把握と準備意識を強めることを目的に開催。講師は同信用金庫課

上を並べる、道内最大規模の展示場を紹介した。イベント期間中にはキッチンカーが出展したほか、来場者にはノベルティグッズをプレゼントした。

金田社長は「札幌店でこうした大掛かりなイベントを開くのは今回が初めて。整備工場新設の際には企画できなかったもので、架装工場が完成したタイミングで、その披露を兼ね商談会を企画した」と話していた。



導入のDPF洗浄機にも注目が集まった

早期に決断することが必要で、候補として①親族内承継②従業員承継③第三者(M&A)を挙げ、「所有権(株式等の所有移転)と経営権(代表取締役・代表社員等)を一致させることが基本」と話した。

次に事業承継の取り組みでは、人(経営権、後継者教育)、資産(株式、設備、不動産、運転資金、借入)、知的資産(従業員、技術、技能、人脈、特許等)の3要素を整理することや、決算書、財務諸表の確認で自社の価値を早めに把握し、後継者就任までの期間をスケジュール化するなどで、スムーズな事業承継につながるという。

また、事業承継対策をしていない場合の失敗事例では、創業者が長男に



また、事業承継対策をしていない場合の失敗事例では、創業者が長男に

見舞い申し上げます

IKI
533
534



中古自動車部品販売
ISO 9001 (品質)
ISO 14001 (環境)
ISO 27001 (情報)

有限会社 オカダオートパーツ



代表取締役 岡田 清

(0155)62-6833(代)

各種ラジエーター修理販売
二輪車・四輪車用アルミホイール修正

最高の技術と信頼の **EARLY TEC**

有限会社 **アーリーテック**